

2023年3月14日
北海道電力株式会社

平常時の周辺住民への情報提供について

泊発電所原子力事業者防災業務計画に定められている「周辺住民に対する平常時の広報活動（1. 放射性物質及び放射線の特性、2. 発電所の概要、3. 原子力災害とその特殊性、4. 原子力災害発生時における原子力防災対策の内容、5. 発電所の状況に応じた緊急事態の考え方）」について、以下の取り組みを実施している。

- 周辺住民への説明会による情報提供
- 発電所見学における情報提供
- 発電所立地周辺住民への広報誌配布による情報提供
- 当社ホームページによる情報提供*

※当社ホームページ掲載箇所

- 泊発電所の概要
<https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/about/index.html>
- 泊発電所の安全対策
https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/safety_improve/safety_improve.html
- 原子力災害に対する取り組み
https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/safety_improve/efforts_disaster.html
- 泊発電所の公開情報
<https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/info/index.html>
- 泊発電所データ集
<https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/data/data.html>
- 原子力のはなし
<https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/explanation/index.html>
- 放射線
<https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/explanation/radiation.html>
- 泊発電所バーチャルサイト
<https://www.hepco.co.jp/tomari-virtual/index.html>

(添付資料)

泊発電所に係る平常時の周辺住民への情報提供状況について

以上

泊発電所に係る平常時の周辺住民への情報提供状況について

実施区分【区分番号】		実施概要	実施時期等
説明会・見学会	周辺住民への説明会 【②、④】	◇原子力発電所の状況を説明 ・泊発電所の安全対策 ・泊発電所の再稼働に向けた取り組み ・泊発電所における使用済燃料の安全確保	◇実施時期：2021年4月～2022年3月 対応実績：462名 ◇実施時期：2022年4月～2023年1月 対応実績：992名 注)新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、説明会等の開催規模を縮小。
	発電所見学会・視察 【②、④】	◇原子力発電所の状況を説明 ・泊発電所の概要 ・泊発電所の安全対策	◇実施時期：2021年4月～2022年3月 参加実績：75名 ◇実施時期：2022年4月～2023年1月 参加実績：538名
情報公開・発信	広報誌 【②、④】	◇広報誌の発行（新聞折込等） 波稲（はとう） ・泊発電所の概要 ・泊発電所の安全対策 ・泊発電所バーチャルサイト	◇実施時期：2021年4月～2022年3月 発行部数：約10,000部／毎月発行 ◇実施時期：2022年4月～2023年1月 発行部数：約10,000部／毎月発行
	ホームページ掲載 【①、②、③、④、⑤】	◇泊発電所の概要 ・泊発電所原子力事業者防災業務計画 ◇泊発電所の安全対策 ・原子力災害に対する取り組み ◇泊発電所の公開情報 ・泊発電所の再稼働に向けた取り組み ・泊発電所における使用済燃料の安全確保 ◇泊発電所データ集 ・泊発電所リアルタイムデータ ◇原子力のはなし ・放射線・放射性物質・放射能 ◇泊発電所バーチャルサイト	常時
	原子力に関する資料の公開 【①、②、③、④】	原子力発電設備に関する資料 ・原子炉設置（変更）許可申請書 ・泊発電所原子力事業者防災業務計画	常時 原子力ふれあいコーナー及び原子力PRセンター「とまりん館」に配備

※：【区分番号】とは、泊発電所原子力事業者防災業務計画における「周辺住民に対する平常時の広報活動」の各項目番号を指す。

- 【区分番号】：①放射性物質及び放射線の特性、 ②発電所の概要、
③原子力災害とその特殊性、 ④原子力災害発生時における原子力防災対策の内容、
⑤発電所の状況に応じた緊急事態の考え方